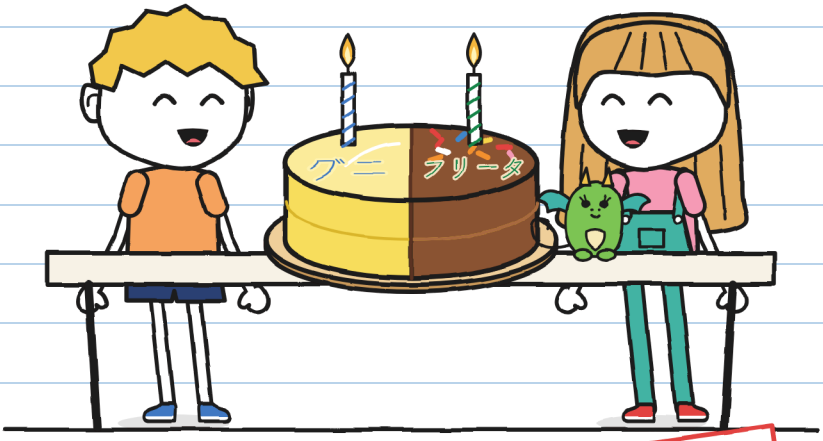
ありえない はいたつ・5

ふたりで ひとつの ケーキ

LinguAula



（グニの ノート）

サイズ S
初級・7+

ありえない はいたつ ・ 5
ふたりで ひとつの ケーキ

文と絵 : LinguAula

サイズ S ・ 初級 ・ 7+

日本語版 : LinguAula

しょはん : 2026

© 2026 LinguAula · info@linguaula.com

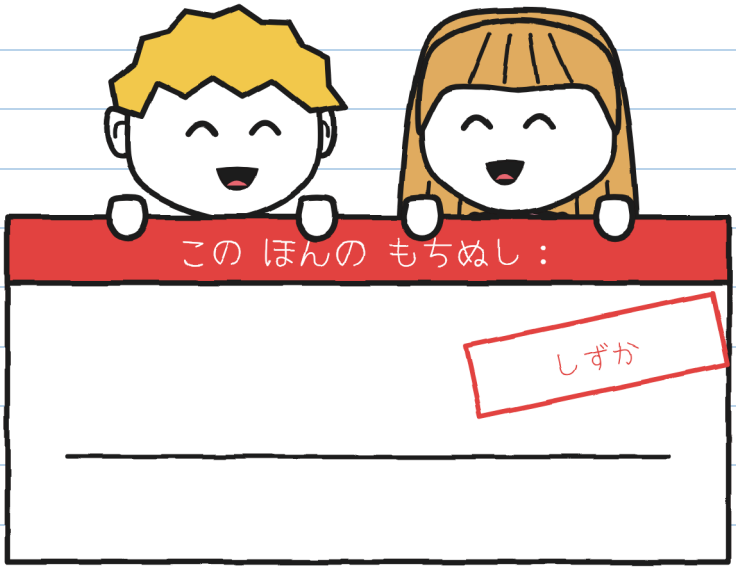
自由にコピーして、学校でも家でも使えます。

シリーズの 5さつめ。これまでの 本は「このにもつは かみつく」「かみなり まえに あけるな」「へんそう、おねがいします」「ここじゃ ダメ、パンくず！」。

LinguAula

linguaula.comで しょうごとに れんしゅう

この 本の 中で、けがを した ケーキは ない。二つに 切られた のは ある。 —J.



しずか。あけるまでは。 —J.

見(み)つけたら、かえして ね。サプライズなしで、もちぬしに。

おはなしの なかだけ

この はんこは、お話(はなし)の 中(なか)だけの こと。ほんとうのドラゴンは いない。にもつは とんで もどって こない。ほんとうの パーティーは、76ページを 見(み)てね。 —J.

だれが だれ？



グニ。どようびの
はいたつやさん。この ノートは
グニの。しずかな ごごが すき。



フリータ。みどりで かいて、
「J.」と サインする。おんがくの
ある パーティーが すき。
サプライズも。



トニョ。イナズマびんの
はいたつやさん。じっぷんで
とどかなければ タダ。
はこばないのは、ずる。



マラさん。「ありえない
はいたつ」の てんしゅ。まじょの
ぼうしを かぶっている。いうより
ずっと おおくを しっている。



エリアさん。まちの パンやさん。
オーブンが ひとつ、てが
ふたつ。



パンくず。ドラゴンの こ。
ベラさんと くらして いる。
ろうそくが すき。すきすぎる。



5ばんの にもつ。そとから
みると、ほかと おなじ。
ラベルには「はいる ところで
くみたてる」と ある。



R.は、だれにも とどけられない
にもつを おくるひと。その
なまえを だれも いわない。

グニの
はいたつノート5

しずか。



ノート4は、パンくずが ぼくの くつの 中(なか)で
ねて いる ところで おわった。これは ピンク。
ケーキの さとうみたいな ピンクだ。店(みせ)の はんこも
ついて いる。

1ページめに ことばを 一(ひと)つ 書(か)いた。フリータは
見(み)せてと 言(い)わなかった。さかさまに 読(よ)んだ。

「しずか」と 書(か)くのは、これから 何(なに)が あるか
知(し)らない 人(ひと)。 —J.

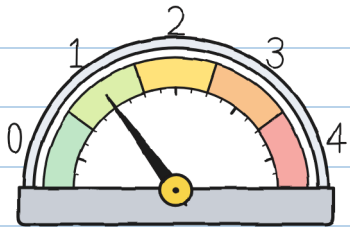
第1章

ふたつの しょうたいじょう

きのう、十六日の 金曜日は、ぼくの
たんじょうびだった。うちで お母さんと いわった。
レモンの パウンドケーキと、カップが ふたつ。だれも
うたわなかった。かんぺきだった。

ちゃんと 書く ために、そうちを 作った。

さわぎメーター
パーティーの さわぎは どのくらい



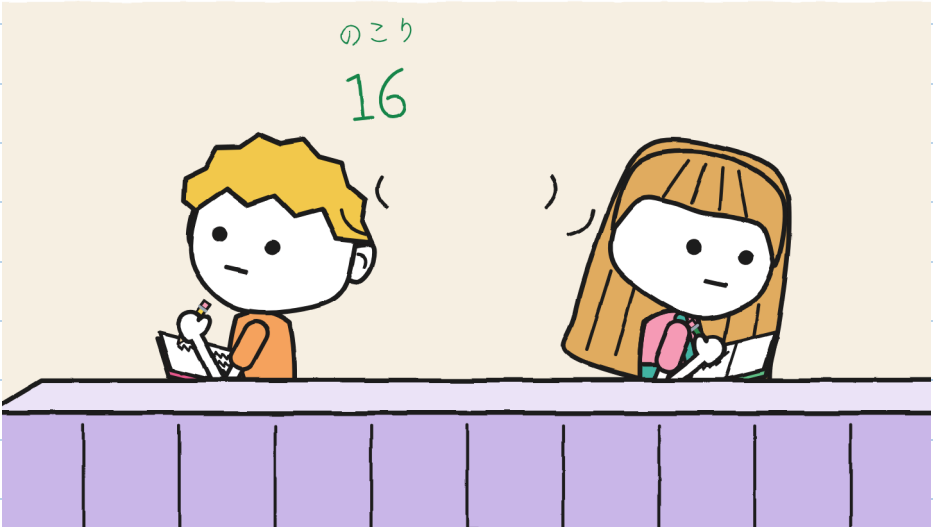
0・しーん 1・スプーン 2・おしゃべり 3・うた 4・トランペット!

ぼくの たんじょうび（きのう）

さわぎが 1だと、たんじょうびじゃ ない。おやつよ。 —J.

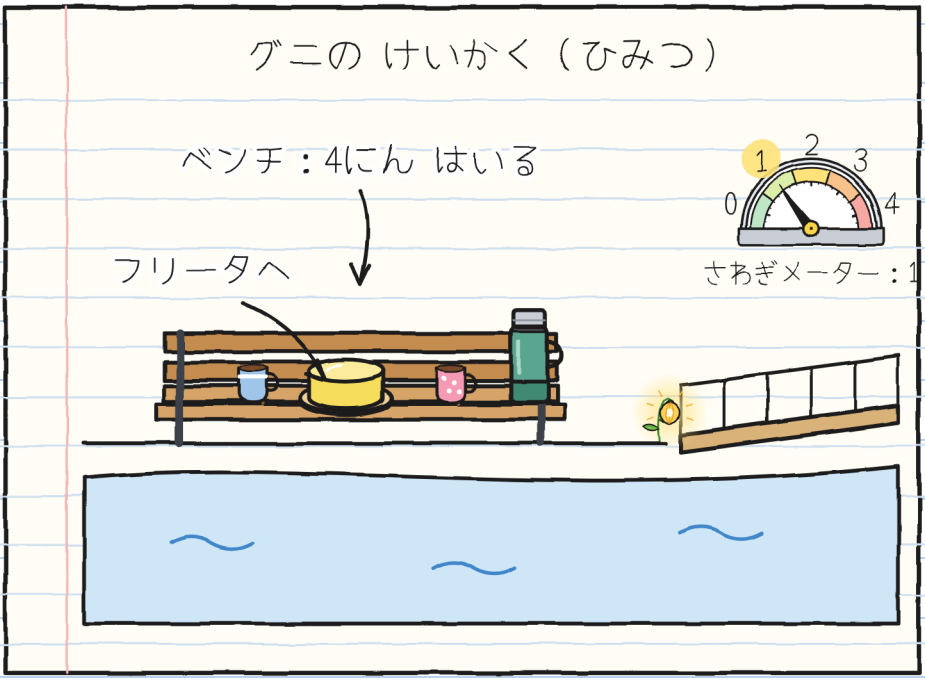
「二十一日の 水曜日は、わたしの たんじょうび。
いっしょに いわう って やくそくしたよね」と
フリータは 言った。
「二十一日の あとで」と ぼくは 言った。
「二十四日の 土曜日。5時に」
「5時に」

ふたりとも メモを した。それ いじょうは だれも
言わなかった。ぼくは、どんな パーティーに なるか
知って いた。フリータも 知って いた。



ぼくが 知って いたのは これ：フリータには しずかな
午後が いる。いつも 走って、時間を はかって、
しつもんして いる。音の しない おやつが きっと
ちょうど いい。いたの はしの ベンチで。

サプライズだ。フリータは なにも じゅんびしなくて
いい。くるだけ。



フリータの けいかくは、つぎの 金曜日まで
知らなかった。この ページは、あとで フリータが
ぼくの ノートに 書いた。

わたしが 知って いたのは これ。グニには 本当の
パーティーが いる。音楽つきの。本人は 知らない。聞いたら
「いらない」って 言う。だから 聞かない。 —J.



昼に、トニョが はいたつから もどって きた。
じてんしゃを 入口に おいて、自分の はこに
すわった。ぼくは あおい ふうとうを 四つ わたした。
「一つは きみの。ほかは マラさんと
ベラさんと フローラの。フリータへの
サプライズだ。言わないでね」
「サプライズなら、ひみつに しとくぜ」と
トニョは 言った。

トニョは ふうとうを、見ないで リュックに 入れた。



ぼくが ごはんに 行ってから、フリータが トニョに
みどりの ふうとうを 九つ わたした。トニョが
金曜日に 教えて くれた。
「一つは あなたの。ほかは マラさん、ベラさん、
フローラ、エリアさん、アントニオさん、ゾエ、
ブルーノ、それから くつやさんの。グニへの
サプライズよ。言わないでね」
「サプライズなら、ひみつに しとくぜ」

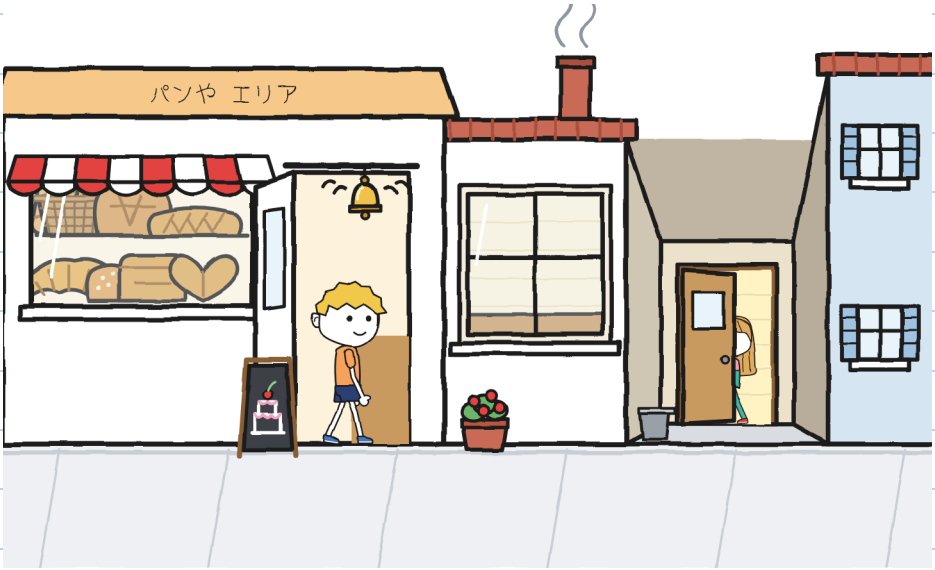
こんどは トニョが、あおいのと みどりのを あけた。
おなじ ことが 書いて あった：二十四日 土曜日、5時。

トニョから きいた はなし



ゆう
夕がた、ケーキを たのみに エリアさんの パンやへ
い　　はい
行った。入ったら、だいどころの ドアが しまった。
み　き
みどりの オーバーオールが 見えた 気が した。

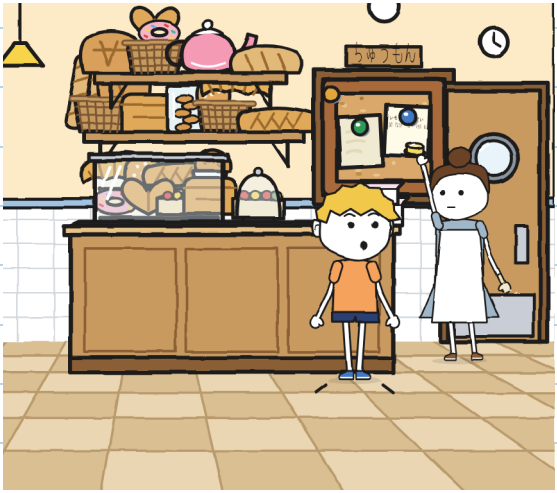
ほかの オーバーオールだと おもった。



わたしの オーバーオール だった。エリアさんが
だいどころから そとへ つれだして くれた。 —J.

「小さい レモンの ケーキを」と エリアさんに
言った。「上には 何も のせないで。二十四日
土曜日の 5時、いたの はしの ベンチで。
フリータへの サプライズです」

エリアさんは かみに かいた。それから ちゅうもんの
ボードを 見た。もう 一まい、うらがえしの
かみが あった。
「二十四日の 土曜日、5時？ その じかんは もう
べつの ケーキが ある。べつの ところで ね」
「だれの？」
「ひみつだよ。あなたの ひみつと おなじ」



ほかの 人の だと おもった。十月は たんじょうびの
人が おおいから。

「ひみつは まもるよ。もう ひとりの おきゃくさんの
ひみつもね」と エリアさんは 言った。「でも、
オーブンは ひとつで、手は ふたつ。土曜日の 5時、
ふたつの 手は ひとつの ところへ 行く」
「もう 一つの ケーキは？」
「それは たのんだ 人たちで きめて。わたしは
ケーキを つくる。パーティーは つくらない」

メモした：「エリアさん：オーブン 1、手 2、
ばしょ 1」



エリアさんは つぎの 日に 教えて くれた。わたしも
「たのんだ 人たち」の いみが わからなかった。 —J.

ゆう　　みせ
タがた、店で、トニョが リュックの なかみを
いろ
カウンターに あけた。ふうとうを 色ごとに
わけた：みどりは こっち、あおは あっち。もう
いっかい
一回 かぞえた。
はな
「グニ、パーティーの こと、フリータと 話した？」
「ううん。サプライズだから」
い
「そうか」と トニョは 言った。「イナズマびんでは、
さき　　みせ　　で
あて先が ふたつの にもつは 店を 出ない」
さき　　い
「あて先が ふたつって？」
「それは 言えない。たのまれたんだ」



トニョは どちらの 色も 一まいずつ、
ポケットに しまった。
「この ふたつは おれのだ」と 言った。「ほかは
月曜日に とどける」

マラさんは 5ばんの はこを、たなの いちばん 上から
おろした。ほかの はこと 同じ。中で、木の 何かが
ミシッと 鳴った。
「エリアが 5時に 来る」と 言った。「やっとね」



ポケットに ふうとうが ふたつ。どちらも、あいてのことを
知らない。ふうとうの ことよ。 —J.

ひとつの おはなし、むっつの サイズ

サイズは 六つ あって、3さいから 16さいまで。ことばは 20いじょう。**XXS**、**XS**、**S**、**M**、**L**は ページも 絵も 同じ。**XL**は しょうせつ。ちがうのは 話し方だけ。

サイズ XXS · PRE-A1
ひらいた ノートが みえる？

サイズ XS · A1
1ページめに ひとこと かいた。フリータは さかさまに よんだ。

サイズ S · A2
1ページめに ことばを 一つ 書いた。フリータは 見せてと 言わなかった。さかさまに 読んだ。

サイズ M · B1
1ページ目に、言葉を一つだけ書いた。フリータは見せてとは言わなかった。さかさまに読んだ。

サイズ L · B2
1ページ目に、言葉を一つだけ書いた。フリータは見せてとは言わず、さかさまのまま読んだ。

サイズ XL · B2-C1
イラスト小説 · 13+
CEFRのレベルは目安です。

それぞれ じぶんの サイズで。ケーキは おなじ。 —J.

おうちの ひとと せんせいへ

linguaula.comで しょうごとに れんしゅう